**令和５年度　多摩市立多摩永山中学校　　授業改善推進プラン　　教科名**

音楽

|  |  |
| --- | --- |
| **音楽科における指導の重点（身に付けさせたい力）　※学習指導要領に照らし合わせて** | |
| ア　知識及び技能 | イ　思考力、判断力、表現力等 |
| 曲想と音楽の構造や背景などとのかかわり及び音楽の多様性について理解すること | 音や音楽に対する自己のイメージを膨らませ、また他者のイメージに共感し、音楽表現として工夫できること |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 生徒の学力の状況（課題） | 授業における具体的な手だて | 手だての実施時期 | 成果検証（２月） |
| 第１学年 | ・音楽記号について理解に課題があった。　ア  ・歌唱において発声の仕方に課題がある。（変声期の男子生徒も含め）　イ | ・授業において繰り返し提示する。  ・一人一人の声が、発達のどの段階にあるか、またはどのような発声をしているか聞き、指導をする。 | ・毎授業  ・９月以降 |  |
| 第２学年 | **・楽曲における背景や、曲の構造について、理解に課題がある。ア**  **・男子の歌唱におけるハーモニーのとらえ方に課題がある。イ** | ・授業の最後に本日の振り返りを必ず行い、授業の始めに前回の復習から始め、知識の定着を図る。  ・声量だけではなく、美しいハーモニーを作るために常に聞くことを指導する。 | ・１１月  ・９月以降 |  |
| 第３学年 | ・音符や休符の正確な理解に課題がある。ア  ・鑑賞において、音で表現されているイメージをとらえることに課題がある。イ | ・授業において繰り返し問いかける。  ・映像や絵などを用いてイメージの世界が広がるようにする。 | ・毎授業  ・９月以降 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等ICTの効果的な活用について** | **■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学び**  **に向かう力」の育成に向けた取組について** |
| **１年　鑑賞において意見を載せ、共有すること【重点：個別・協働】**  **２年　歌唱の録音で音の確認【重点：個別・協働】**  **３年　映像や絵などのイメージ共有【重点：個別・協働】** | **１年　授業ごとに学んだことを振り返る時間の設定をする。**  **２年　授業の最初と終わりで学習の振り返りを行う。**  **３年　授業ごとに目標の設定を行う。** |